

部会の設置

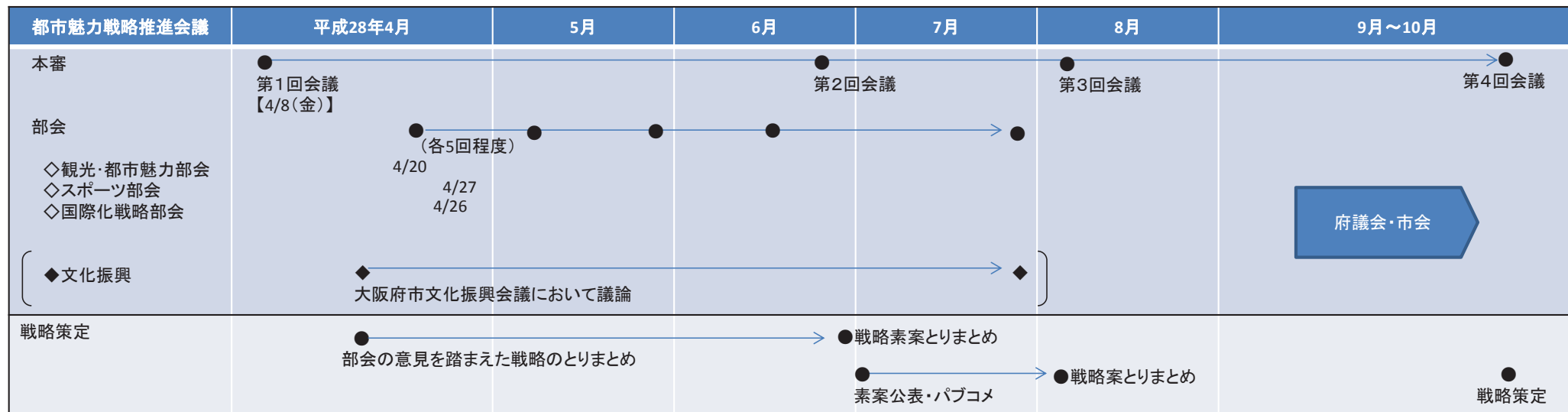
■部会の設置

- ◇必要な部会を設け、議論を進めます。
- ◇部会においては、必要に応じ、府及び市職員との意見交換を通じて戦略的取組みについて議論します。
- ◇部会は、委員（部会長）と専門委員で構成し、必要に応じ参考人等からの意見聴取等により、多面的・多角的に議論します。

部会	主な審議事項	部会長	専門委員氏名・役職	
観光・都市魅力	◇外国人観光客等の受入環境整備 ◇2020年オリンピック・パラリンピックを見据えた観光振興 ・スポーツイベントを含むMICEの誘致・開催促進 ・大規模スポーツイベントやプロスポーツなどを活かしスポーツツーリズム推進 ◇大阪から関西、日本各地への誘客サポート ◇無料公衆無線LAN環境の整備等 ◇世界第一級の文化・観光拠点形成 ◇世界に誇れるエンターテインメント創出 ◇世界に通用する魅力ある観光地域づくり ◇インバウンドの拡大と新たなビジネス創出 ◇地域資源を活かした魅力創出と発信強化 ◇地域産業の活性化	溝畑 宏	栗本智代	大阪ガス(株) CELエネルギー・文化研究所 主席研究員
			勝見博光	株式会社グローバルミックス代表取締役
			嘉名光市	大阪市立大学大学院工学研究科都市系専攻准教授
			澤田 充	(株)ケイオス代表取締役
スポーツ	◇ラグビーW杯、オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成 ・事前合宿や国際試合の誘致 ・聖火リレーを通じた機運盛り上げと地域の活性化 ・大阪出身のアスリート等と連携した機運醸成 ◇オリンピック・パラリンピックを契機とするスポーツ振興	相原正道	巽 樹理	追手門学院大学基盤教育機構特任助教
			藤本淳也	大阪体育大学体育学部教授
国際化戦略	◇グローバル人材の育成と国際交流の推進 ・スポーツや文化をテーマとした国際交流・グローバル人材育成の推進 ◇インバウンドの拡大と新たなビジネスの創出 ・エンターテインメント、ファッション、デザイン、アニメ、食、流通、農業、文化、IT等、様々な業界にインバウンド推進の担い手を広げ、新たなビジネスを創出 ◇内外に地元・大阪の魅力を発信できるシビックプライドの醸成 ・大阪に暮らす人々自身が大阪の魅力を内外に発信する取組みを促進 ・観光ボランティア活動の国際化 ・内外からの観光客を暖かく地域に迎え入れ、おもてなしする取組みを推進 ・大阪に滞在する外国人等による世界に向けた大阪の魅力発信を推進	近藤佐知彦	生駒京子	(株)プロアシスト代表取締役
			野村卓也	(株)スーパーステーション代表取締役社長

注)文化振興施策については、本審における戦略策定の方針を受けて、別途設置している「大阪府市文化振興会議」(橋爪委員が参画)において議論し、新たな戦略に反映します。

今後のスケジュール



本審(第1回)

- ◆戦略策定方針の決定
- ◆部会の構成及び審議事項決定
- ◆今後のスケジュール
- ◆これからの都市魅力施策の展開にあたっての視点・提案

大阪府市文化振興会議

- ◆2020年に向けた文化振興にかかる戦略については、本審(第1回)の戦略策定方針を受け、部会審議に並行して別途、文化振興会議のメンバーで議論し、本審(第2回)に戦略素案をとりまとめ、報告、審議。

部会 (4回程度)

- ◆戦略素案とりまとめ
- ※課題と施策の方向性
- ※戦略目標の設定と施策の評価指標の設定

都市魅力にかかる施策連携(庁内調整)

- ◆庁内関係部局との意見交換の場(WG)を設け、施策及び事業の企画段階での連携を検討。

本審(第2回)

- ◆戦略素案について議論

戦略素案公表・パブリックコメント

部会 (1回程度)

- ◆パブリックコメント結果を踏まえ、戦略案とりまとめ

市町村調整

- (府と大阪市)
 - ◆府市連携事項の課題及び2020年に向けた施策の方向性、施策展開のスケジュール(工程表)の整理
 - (府・府域市町村)
 - ◆地域ごとの課題及び2020年までの広域的施策・連携策の方向性、施策の展開のスケジュール(工程表)の整理
- <手法>
- プロジェクト調査
 - ヒヤリング(意見交換) など

本審(第3回)

- ◆戦略案について議論

大阪府議会・大阪市区9月定例会

本審(第4回)

- ◆戦略策定

大阪の都市魅力に関するマーケティング(調査・分析)

- ◆大阪の都市魅力に関するイメージや意識などについて、マーケティング調査を実施し、戦略策定時点とその後の変化を比較することで、戦略進捗の評価に活用する。
- ◆地域経済分析システム(RESAS)を活用し、データ分析を行う。